

平成26年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	小牧駅前広場施設管理事業						担当部	都市建設部		
	会計区分	一般会計			事業類型	法定受託系	担当課	都市政策課			
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	政策推進係		
	総合計画 分野別計画	主目的	6 都市基盤		21 市街地整備		1 鉄道駅周辺の都市機能を強化します				
		副目的									
	予算区分	款	8	項	4	目	3	大	5	中	1
	根拠法令・個別計画	道路法、都市公園法									
	目的 (対象をどの様な状態にするのか)	駅東及び駅西駅前広場の設備機器の維持管理・修繕等を行うことにより、施設を安全に利用できるようにする。									
	内容 (手段)	<p>◆25年度実施内容 清掃、設備点検等を委託し、設備の機能保全・修繕を行った。併せて、違法駐輪対策等を委託した。 経年劣化により増加傾向にある施設の修繕を実施した。 清掃: 毎日実施 駐輪監視: 土日、祝日、年末年始を除く毎日実施 駅東公園自家用電気工作物点検: 12回 駅前広場設備機器点検(噴水清掃、水景施設、照明設備等): 10回 修繕: 16件(タイル、トイレ、音楽噴水、照明設備等) 電気料金・上下水道使用料等の維持管理経費の支払いを行った。</p> <p>◆25年度直接経費の内訳 消耗品、電気料金等(4,813千円) 修繕料(6,802千円) 管理委託料等(9,224千円)</p> <p>◆26年度直接経費の内訳 消耗品、電気料金等(7,562千円) 修繕料(4,174千円) 管理委託料等(10,783千円)</p>									
	受益者負担	無									

		単位	H23決算額	H24決算額	H25決算額	H26予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	28,690	20,431	20,839	22,519	
		正職員	従事者数	人	0.20	0.15	0.15	0.15
			人件費	千円	1,052	789	789	789
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
	費用合計		千円	29,742	21,220	21,628	23,308	
対前年比		%		71.3	101.9	107.7		
財源	一般財源	千円	29,742	21,220	21,628	23,308		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	0	0	0	0		

業	活動指標名	単位		H23	H24	H25	H26
	績	清掃日数	日	目標	366	365	365
実績				366	365	365	
業	駐輪監視日数	日	目標	244	245	245	244
			実績	244	245	244	
業	修繕件数	件	目標	—	—	—	—
			実績	14	8	16	
業	成果指標名	単位		H23	H24	H25	H26
	年間事故発生件数	件	目標	0	0	0	0
実績			0	0	0		
業			目標				
			実績				

事業の自己評価	平成25年度の実施結果	事業の達成状況	施設の損傷及び故障に早急に対処したことにより、事故の発生もなく適正な施設の維持管理ができた。				
	平成26年度の改善内容	事業実施における課題	施設の経年劣化により修繕が増加傾向にあるため、修繕の緊急性、利用者の安全性や利便性を考慮して、小牧駅周辺整備の着工時期を見据えた計画的な修繕を行う必要がある。				
		事業を縮小・廃止したときの影響	施設の適正な維持管理ができなくなり、駅前広場利用者の安全性や利便性が低下する。				
		26年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	経年劣化により増加傾向にある施設の修繕について、小牧駅周辺整備の着工時期を見据えながら、効率的な修繕を実施する。				
平成27年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)				
	判定理由	施設の安全性、利便性を維持するために必要があるため。					
	27年度以降の改善案	旧桃花台線インフラの撤去時期や小牧駅周辺整備事業の進捗を把握しながら、効率的な施設の維持管理に努める。					

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。